

推薦医療機関における指針充足状況等 について

01 北海道

人口 : 約563万人
 二次医療圏数 : 21

札幌医療圏	
人口	約 231 万人
既指定がん診療連携拠点病院	北海道がんセンター 市立札幌病院
備考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	550 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,942 人 78 %
悪性腫瘍手術総数/年	1,628 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,654 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	3,276 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 市立札幌病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	818 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,301 人 23 %
悪性腫瘍手術総数/年	715 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	888 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	630 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

中支知医療圏	
人口	約 13 万人
既指定がん診療連携拠点病院	砂川市立病院
備考	特記すべき事項なし
・ 砂川市立病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	521 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,235 人 16 %
悪性腫瘍手術総数/年	427 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	612 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	108 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

東胆振医療圏	
人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	王子総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 王子総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	440 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,702 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	736 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,068 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	552 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

上川中部医療圏	
人 口	約 42 万人
既指定がん診療連携拠点病院	J A 北海道厚生連 旭川厚生病院
備 考	特記すべき事項なし
・ J A 北海道厚生連 旭川厚生病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	539 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,410 人 35 %
悪性腫瘍手術総数／年	768 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,408 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	480 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

北網医療圏	
人 口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	総合病院北見赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 総合病院北見赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	680 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,965 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	488 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,026 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,008 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

十勝医療圏	
人 口	約 36 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院 特記すべき事項なし
・ J A 北海道厚生連 帯広厚生病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	748 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,035 人 13 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,131 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,628 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	588 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

釧路医療圏	
人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	市立釧路総合病院 特記すべき事項なし
・ 市立釧路総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	647 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	831 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	129 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	666 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	144 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

青森医療圏	
人 口	約 34 万人
既指定がん診療連携拠点病院	青森県立中央病院
備 考	特記すべき事項なし
★ 青森県立中央病院	
新規・更新の別	更新 (県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	705 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,905 人 10 %
悪性腫瘍手術総数/年	984 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,968 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	600 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

八戸医療圏	
人 口	約 35 万人
既指定がん診療連携拠点病院	八戸市立市民病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 八戸市立市民病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	584 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,693 人 15 %
悪性腫瘍手術総数/年	479 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,086 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	408 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

下北医療圏	
人 口	約 9 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 下北医療センター むつ総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	486 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	997 人 16 %
悪性腫瘍手術総数/年	236 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	336 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	102 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

03 岩手県

人口 : 約136万人
 二次医療圏数 : 9

盛岡医療圏	
人口	約 49 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	岩手県立中央病院 特記すべき事項なし
・ 岩手県立中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	730 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,505 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,420 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,782 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	720 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
★ 岩手医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,051 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,607 人 24 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,615 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,914 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	672 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

岩手中部医療圏	
人口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし 特記すべき事項なし
・ 岩手県立北上病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	260 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	461 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	178 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	660 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	114 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

西磐医療圏	
人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 岩手県立磐井病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	315 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,542 人 35 %
悪性腫瘍手術総数／年	462 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	822 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	240 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

宮古医療圏	
人 口	約 10 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 岩手県立宮古病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	387 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	967 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	183 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	774 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	60 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

04 宮 城 県

人口 : 約234万人
 二次医療圏数 : 7

仙台医療圏	
人 口	約 146 万人
既指定がん診療連携拠点病院	宮城県立がんセンター 東北大学病院 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	562 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,879 人 20%
悪性腫瘍手術総数／年	643 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,290 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	324 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 東北厚生年金病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,158 人 15%
悪性腫瘍手術総数／年	249 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	648 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

大崎医療圏	
人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	大崎市民病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 大崎市民病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	458 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,076 人 20%
悪性腫瘍手術総数／年	710 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,554 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	528 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

石巻医療圏	
人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	石巻赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 石巻赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	392 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,217 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	652 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	894 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	84 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

05 秋 田 県

人口 : 約113万人
 二次医療圏数 : 8

能代・山本医療圏	
人 口	約 10 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 秋田県厚生農業協同組合連合会 山本組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	534 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	926 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	253 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	540 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	276 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

秋田周辺医療圏	
人 口	約 43 万人
既指定がん診療連携拠点病院	秋田大学医学部附属病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 秋田赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	496 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,504 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	634 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,390 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	288 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

湯沢・雄勝医療圏	
人 口	約 8 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 秋田県厚生農業協同組合連合会 雄勝中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	380 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	628 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	238 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	90 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

06 山形県

人口 : 約120万人
 二次医療圏数 : 4

山形医療圏	
人口	約 57万人
既指定がん診療連携拠点病院	山形県立中央病院 山形市立病院済生館 山形大学医学部附属病院
備考	特記すべき事項なし
★ 山形県立中央病院	
新規・更新の別	更新(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	660床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,114人 30%
悪性腫瘍手術総数/年	1,138件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,554人
放射線治療(体外照射) / 年(2ヶ月×6)	108人
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

07 福 島 県

人口 : 約207万人
二次医療圏数 : 7

県北医療圏	
人 口	約 51 万人
既指定がん診療連携拠点病院	福島県立医科大学附属病院 財団法人大原総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 財団法人 大原総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	429 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,604 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	301 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	498 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり。平成21年9月 までに整備予定)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

県中医療圏	
人 口	約 56 万人
既指定がん診療連携拠点病院	財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院 財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 財団法人慈山会医学研究所附属 坪井病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	244 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,065 人 64 %
悪性腫瘍手術総数／年	366 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,788 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	288 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 財団法人脳疾患研究所附属 総合南東北病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	430 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	903 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	550 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	630 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	522 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。